

未来よ こんにちは (2016)

L'AVENIR
THINGS TO COME

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス/ドイツ

色彩 Color

時間 102分

初公開日 2017/03/25

公開情報 クレストインターナショナル

映倫 PG12

【解説】

「あの夏の子供たち」「EDEN/エデン」のミア・ハンセン＝ラヴ監督がイザベル・ユペールを主演に迎えて贈る大人の女性のドラマ。仕事にプライベートに充実した日々を送っていた50代後半のヒロインが、突然訪れた孤独の日々に戸惑いつつも、現実を前向きに受け止めてしなやかに凛々しく生きていく姿を描く。第66回ベルリン国際映画祭銀熊（監督）賞受賞作。

パリの高校で哲学を教えている50代後半の女性ナタリー。夫は同じ哲学教師で、子どもも2人いて、どちらもすでに独立していた。ひとり暮らしをしている年老いた母のことは気がかりだったが、それなりに充実した日々を過ごしていた。ところがある日、結婚25年目にして夫から“好きな人ができた”と告白され、唐突に離婚を告げられる。すると今度は母が突然の他界。長い付き合いだった出版社との契約も、時代に合わないからと打ち切りに。ふと気づけば、完全に一人きりになってしまったナタリーだったが…。

【クレジット】

監督	ミア・ハンセン＝ラヴ	Mia Hansen-Løve	
製作	シャルル・ジリベール	Charles Gillibert	
脚本	ミア・ハンセン＝ラヴ	Mia Hansen-Løve	
	サラ・ル・ピカール	Sarah Le Picard	
	ソラル・フォルト	Solal Forte	
撮影	ドゥニ・ルノワール	Denis Lenoir	
美術	アンナ・ファルグエレ	Anna Falgueres	
衣装	ラシエル・ラウー	Rachel Raoult	
編集	マリオン・モニエ	Marion Monnier	
出演	イザベル・ユペール	Isabelle Huppert	ナタリー
	アンドレ・マルコン	Andre Marcon	ハインツ
	ロマン・コリンカ	Roman Kolinka	ファビアン
	エディット・スコブ	Edith Scob	イヴェット
	サラ・ル・ピカール	Sarah Le Picard	クロエ
	ソラル・フォルト	Solal Forte	ヨアン
	エリーズ・ロモー	Elise Lhomeau	エルザ
	リオネル・ドレー	Lionel Dray	ユゴー
	グレゴワール・モンタナ＝アロシュ	Gregoire Montana-Haroche	シモン

